

アジャスト肘 KD-FTA/ ループ肘 KB-FTA 取扱説明書

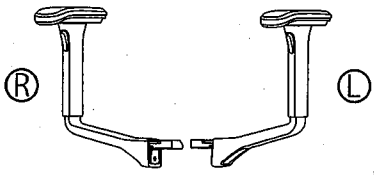
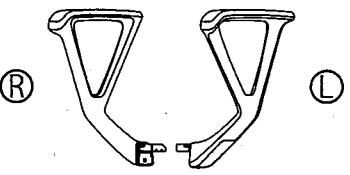
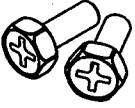

このたびは、「Fita チェア アジャスト肘/ループ肘」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管してください。

1.安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

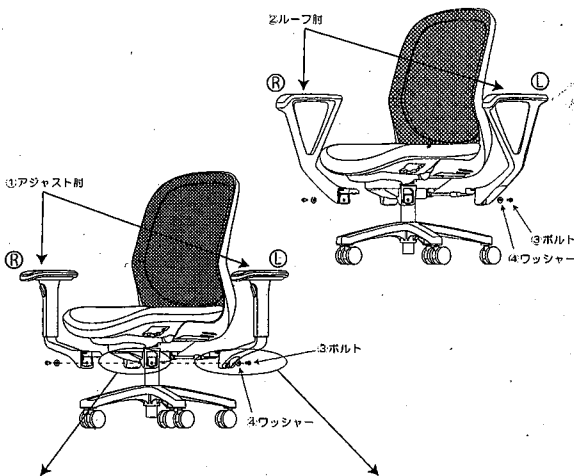
- 弊社指定製品以外には使用しないでください。
- 直射日光やストーブのそばなど、高温の場所は避けてください。
- 肘かけ部を持って椅子の持ち運びはしないでください。
- 肘かけに腰掛けたり、のたたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

2.梱包部材 ※組立前に梱包部材をご確認ください。

<p>①アジャスト肘</p>  <p>左右各 1 個</p>	<p>②ループ肘</p>  <p>左右各 1 個</p>	<p>③M8×16 十字穴付ボルト</p>  <p>2 本</p>	<p>④肘取付 ワッシャー</p>  <p>2 個</p>
---	---	--	--

3.組み立てかた ※組立には、+ドライバーをご使用ください。(＃3サイズを推奨します)

■ 分解図



■ 組立順序

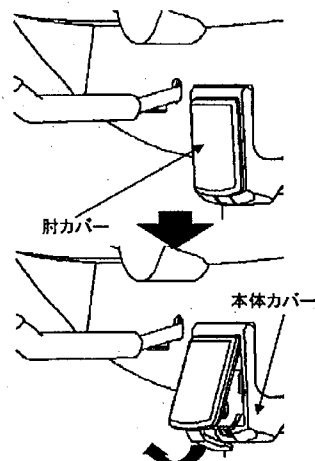
拡大図を参照の上、以下順番通りに取り付けてください。
(①アジャスト肘 ②ループ肘の組み立て方は一緒です。)

- (1) 椅子本体の肘カバーを取り外します。
- (2) ①アジャスト肘または、②ループ肘の左右を確認し、肘取付用金具の上部(肘本体挿入部)に肘の取付け部を差し込みます。
- (3) 椅子本体の穴に④肘取付ワッシャーを通した③十字穴付ボルトを入れ、+ドライバーでしっかりと締め付けてください。締め付け後、ガタツキが無いことを確認してください。

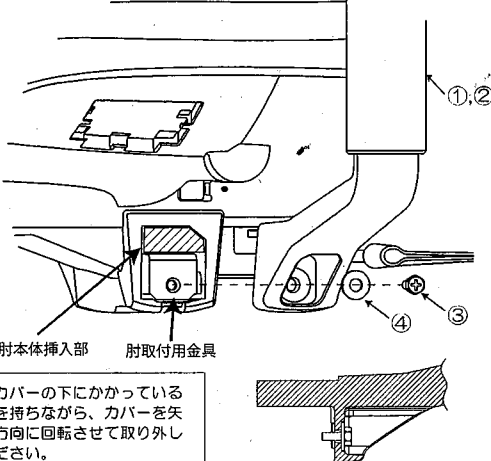
■ 注意事項

- (1) 製品に傷や汚れがつかないように十分注意して組立作業を行ってください。
- (2) 十字穴付ボルトの締め付けが不完全ですとアジャスト肘または、ループ肘がぐらつきますので、十字穴付ボルトはしっかりと締め付けてください。
- (3) アジャスト肘または、ループ肘取付け部の形状により、左右逆には取り付けられないようになっています。

■ 拡大図 (1)



■ 拡大図 (2)



■ 姿図





取扱説明書

保証の明細付

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はFitaチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みに当たった後とも、いつもそばに置いて、わからない時に再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

INDEX

- 1.安全上の注意事項
- 2.使用上の注意事項
- 3.Fitaチェアの機能・調節
- 4.点検・お手入れ
- 5.故障かな?と思ったら
- 6.品質表示
- 7.パーツ交換の方法

保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意事項等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合は、下記保証期間をご参照の上、購入店または取扱説明書に記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観表面特性	張地の磨耗、樹液面、塗装面等の変色・退色	1年
機構部	座、背の調整機構部の故障、損傷 キャスター部の故障、損傷	2年
本体部	構造主体部の変形、破損、腐食等	3年

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2.保証対象外
保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
・火災、天災による故障または損傷。
・改造や不当な修理またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

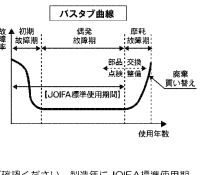
JOIFA 331
プラス株式会社
ホームページアドレス
<http://www.plus.co.jp/>

お買い上げ年月日	年	月	日
購入店			

JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を指定しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品はものバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えられない場合には買い換えをお勧めさせていただきます。



JOIFA標準使用期間の根拠は、製品に貼付されている商品表示ラベルをご確認ください。製造年(JOIFA標準使用期間を加えた年の年末)となります。
(注) 商品独自の使用条件は、JOIFAのホームページ(<http://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。
※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品の仕様に関するお問い合わせ先

●製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示ラベルの品番・製造番号をご覧の上、ご購入店、または下記お客様サービスセンターへお寄せください。

お客様サービスセンター/☎0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関する相談は、商品のご購入店にお問い合わせください。
なお、上記お客様サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしてありません。

1 安全上の注意事項

警告

- 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングを火に入れないでください。高圧ガスが爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。

注意

- 乱暴な取り扱いや、用途以外で使わないでください。けがや故障、破損の原因となります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。
- ポルトやネジが緩んだまま使わないでください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店に修理をお申し付けください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 張地やクッションが壊れたまま使わないでください。体重を支えられずけがをすることがあります。
- 座面以外の部分には腰がかけないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 可動部の隙間に手を入れないでください。けがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 必ず1人で座ってください。2人以上で座ると、転倒してけがをすることがあります。
- 幼児を1人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 空席のまま座面の上下レバーを操作しないでください。座面が急上昇してけがをすることがあります。
- アジャスト肘を上げた状態で肘に手をつけて立ち上がらないでください。肘が下がりがけがをすることがあります。
- 木質系フロア、クッションフロア、畳の上でご使用の場合、まれに床面にキズがつく場合がありますので、床材に合ったキャスター(オプション)をお選びいただくか、市販のチェアマットまたはカーペット等を敷いてご使用ください。
- 肘かけに腰掛けたり、のっぴりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

2 使用上の注意事項

- ① 背部を机やワゴン等の什器に当てない(打ち付けない)でください。張地が傷み、すり切れるおそれがあります。
- ① 可動部に注油しないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ① 直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。
- ① 紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ① ポルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ① ガタツキが生じている部分のポルトやネジを締め直してご使用ください。

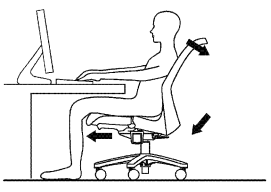
健康やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

- 1.製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
- 2.温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合(室温28℃、相対湿度50%超)が目安には、窓を閉め切らないようにするが、強制換気を行ってください。室内化学物質が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3 Fitaチェアの機能・調節

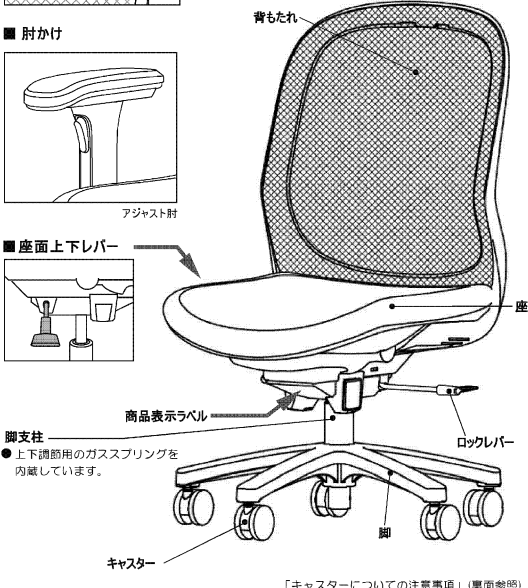
シートスライドロックング

ロックングすると背もたれとシートが運動でき、シート全体が前方にスライドします。この「シートスライドロックング」により、ロックングしても腕が伸びず、デスク上のディスプレイと目の距離の変化が最小に抑えられます。



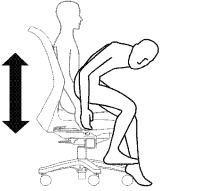
各部の名称

- ハンガー
 - ① ハンガーは2kg以下の衣服やブランケット以外のものをかけないでください。
 - ① 床面に置くときの高い、コートのような上着はかけないでください。
 - ① ハンガー部を持ってイスの持ち運びはしないでください。
 - ① ハンガーにもたれかけたり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。

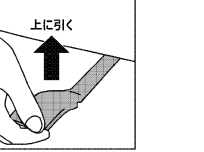


座面の高さ調節

座面を高くするとき
必ず座面中央部に腰掛け、座面右下の上下レバーを上へ引き上げます。座ったまま少しづつ腰を浮かすと座面が上がりやすくなります。希望の高さになったら上下レバーををなします。



座面を低くするとき
必ず座面中央部に腰掛け、座面右下の上下レバーを上へ引くと座面下がります。希望の高さになったら上下レバーををなします。

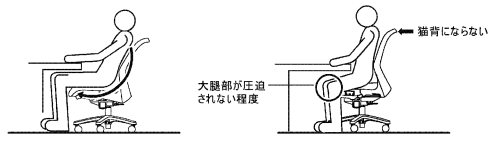


① 上下レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。

座面高さや座姿勢の目安

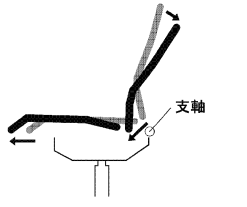
パソコン中心の作業のとき
座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。

筆記などの事務作業のとき
座面はやや高めで、直立姿勢が適しています。



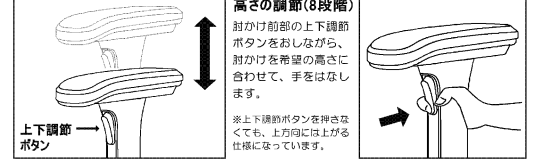
ロックング強弱調整不要

シートスライドロックング機構は、従来の椅子よりも支軸の位置を高く設定しており、座る人の体重の影響を受けにくい。座る人の体重が変わっても、その影響にロックング強弱を調整する必要がありません。

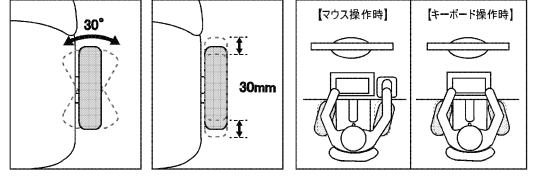


アジャスト肘の調節機能

高さの調節(8段階)
肘かけ前部の上下調節ボタンをおしながら、肘かけを希望の高さに合わせて、手をはなします。
※上下調節ボタンを押さなくても、上方向に上げる仕様になっています。



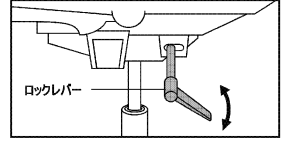
肘かけ部の回転、スライド
肘かけ部は、左右に15°ずつ約30度の回転と30mmの前後のスライドが可能です。執筆状況に応じた設定で、腕にかかる負担が軽減できます。



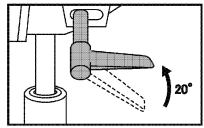
肘かけ部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

ロックングストッパー機構

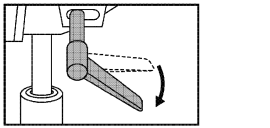
Fitaチェアは、背・座角度を初期角度で固定できるロックングストッパー機構を装備しています。



ロックングを固定するとき
座面左下のロックレバーを約20度上げると固定されます。このロックレバーが水平状態の時は、ロック固定状態です。



ロックングを解除するとき
座面左下のロックレバーを下方に向けてください。ロック解除になります。



① 操作をする時は、背に負荷(体重)をかけないでください。
※背に負荷(体重)をかけるとうロックレバーが動かない事があります。

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検



ボルトやネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれて
けがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが
長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部、脚部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗
剤溶液でおふきください。

シンナー、アルコール類の使用は避けてください。
変色する場合があります。



背メッシュ・布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合
には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

5 故障かな？と思ったら

現象	確認事項および対処法
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質な床面では、ウレタンブレーキキャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●レバー操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。 ●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●レバー操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。 ●座面が最高位置になっていませんか。
ロックレバーが動かない。	●背もたれに負荷(体重)をかけていませんか。背もたれに負荷(体重)をかけずに操作をしてください。
上下レバーを操作しなくても座が下がる。	●上下レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する ガススプリングに備わった機構です。
異常な音がる。	●ロックング等から異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買い求めのご購入店にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製製品とのパーツ交換をおすすめします。

不具合が直らない場合は使用を中止し、お買い求めのご購入店、またはお客様サービスセンターまでご連絡をお願いいたします。

6 品質表示

項目	機種	KC-FT50ML KC-FT51ML	KC-FT60ML KC-FT61ML	KD-FT50ML KD-FT51ML	KD-FT60ML KD-FT61ML
	幅※脚部を除く		477		570
寸法 (単位:mm)	奥行き※脚部を除く	585			
	高さ	895~985			
	座面前縁の高さ	405~495			
重量(単位:kg)		10.7		12.8	
	ハンガー付	11.1		13.2	
構造 部材	背部アウターシェル	ポリアミド+ガラス			
	背部インナーシェル	上部：ポリアミド+ガラス/下部：ポリアミド+ガラス			
	座部アウターシェル	ポリプロピレン			
	座部インナーシェル				
	肘掛け部	肘無し-/肘付	ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン、熱可塑性エラストマー(表皮材)		
	脚部	ポリアミド+ガラス			
	座受け部	金属<鋼>			
	脚支柱部				
	ハンガー部	ポリアミド+ガラス			
表面加工	粉体塗装				
張り材	背もたれ部：ポリエステル100% 座部：ポリエステル100%				
クッション材	ウレタンフォーム				

7 パーツ交換の方法

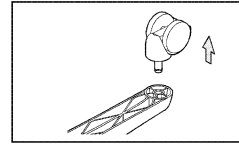
キャスターの交換

① 必要工具



マイナスドライバー(外れにくい場合に使用します)

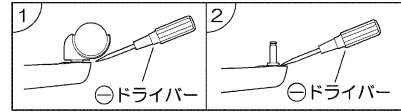
② キャスターの取外し方法



椅子を上下反対にし、脚を支えながらキャ
スターを上方向に強く引き抜いてください。

キャスターがうまく抜けない場合

1. 回くて外れない場合
2. 脚に軸が残ってしまった場合



いずれの場合も、マイナスドライバーなどでこじるようにしてキャスターを抜きます。

③ キャスターの取付方法

キャスター高面の軸の真上に力がかかるよう
に押します。



円を描くように動かし
ながら押し込む。

キャスターはこの位置
まで差し込みます。

キャスターの軸を脚の穴に合わせ、軸
についてるリングの切れ目の部分を先
きに入れるようにして、小さな円を描
くように動かしながら強く押し込みま
す。



注意

キャスターと脚の間に手や指を置か
ないようにしてください。挟んでけ
がをすることがありますので、十分
注意してください。